

凡 例

1. 中国語から日本語への翻訳の代表的な事例を以下に示す。

(1) 中国語を日本語的表現に言い換えた例。

例：「推广」→「普及」、「專家」→「専門家」、「戰士」→「兵士」、「陸軍戰士」→「陸軍兵士」、「訂購」→「調達」、「歩校」→「歩兵学校」、「作訓処」→「作戦訓練処」、「科技委」→「科学技術委員会」、「短訓班」→「短期訓練班」、「安裝」→「設置」、「第2砲兵工程安裝總隊」→「第2砲兵工程安裝〔設置〕總隊」、「新聞」→「ニュース」「報道」「メディア」、「軍」→「軍団」、「師」→「師団」、「旅」→「旅団」、「団」→「連隊」、「營」→「大隊」、「連」→「中隊」、「排」→「小隊」、農業部掛職→農業部に出向、「碩士」→「修士」、「調度」→「管理」、「計算機」→「コンピューター」、「博士后」→「ポストドクター」、「大專」→「短期大学」、「火箭」→「ロケット」、「飛機」→「飛行機」、「書法」→「書道」

(2) 中国語漢字を残し割注で日本語訳語を挿入した例。

例：例：西藏〔チベット〕、澳門〔マカオ〕、哈爾濱〔ハルビン〕、地球物理勘探〔地質探査〕、測繪〔地図測量〕学院、國務院新聞〔報道〕弁公室、研究生〔大学院〕、航天〔宇宙〕、工程師〔エンジニア〕、資訊〔情報〕、審計〔会計監査〕など

(3) あえて翻訳せず中国語をそのままの用いた事例。

例：「工程師」「股幹事」、「機電分隊」「中心」、「站」、「挿隊」、「下放」、「知識青年」など。このうち、「下放」、「挿隊」、「知識青年」は文化大革命時期に青春を過ごした第18期中共指導者の多くの経歴を特徴づけている。「下放」は地方農山村など現場に行って労働鍛錬すること、「挿隊」は生産隊に入って労働すること、「知識青年」は下放した中学・高校以上の知識をもった青年、を意味する。

(4) 中国語の略語的表現を補充した事例。

例：弁→弁公室、「常委」→「常務委員」、「省委」→「省委員会」、「市委」→「市委員会」、「県委」→「県委員会」、「区委」→「区委員会」、「旗委」→「旗委員会」

2. 組織・機構名などは紙幅の制約のある場合、以下のごとく略語を用いた。

例：中国共産党→中共、中国共産主義青年団→共青団、全国人民代表大会→全人代、人民政治協商会議全国委員会→全国政協、中華全国総工会→全国総工会〔労働組合〕、中国共産党第18回代表大会→中共18回大会、中国共産党第18期第1回中央委員会全体会議→18期1中全会

4 凡例

3. 人事ファイルの配列

「高級幹部 272 人の人事ファイル」の人名の配列は、第一に日本語読み五十音順（原則として漢音）とし、同音の漢字は一カ 1-5 所にまとめた。少数民族の人名の配列は、原音ローマ字表記によりトップに配した。

4. 資料源

本書は、中国共産党、国務院、地方政府、新華社、人民日報などの資料に依拠することを基本として、以下のごとき資料を総合検討することによって精選した。

(1) 書籍

- ◇「中国共産党組織史資料」13 卷 19 冊 中共中央組織部・中共中央党史研究室・中央檔案館共同編集、中共党史出版社出版
- ◇「中国共産党歴届中央委員大辞典 1921 ～ 2003」 中共中央組織部・中共中央党史研究室共同編集、中共党史出版社出版
- ◇「中国人名大詞典—現任党政軍領導人物卷」 中国人名大詞典編集部編。外文出版社出版
- ◇「中国人名大詞典—当代人物卷」 中国人名大詞典編集部編。上海辞書出版社出版
- ◇「中国政府機構名録」〔中央卷〕 新華社中国政府機構名録編集部編。中央文獻出版社出版
- ◇「中華人民共和国資料手冊—〔1949 ～ 1999〕」 社会科学文獻出版社出版
- ◇「中国共産党党務工作大辞典」 中国展望出版社出版
- ◇「中国省市自治区資料手冊」 社会科学文獻出版社出版
- ◇「中華人民共和国人民代表大会文獻資料匯編 1949 ～ 1990」 全国人大常委員会 弁公庁研究室編。中国民主法制出版社出版
- ◇「中国共産党党内法規選編—〔1978 ～ 1996〕」 法律出版社出版
- ◇「中国共産党党内法規選編—〔1996 ～ 2000〕」 法律出版社出版
- ◇「中国共産党組織工作辞典」 中共中央組織部編。党建讀物出版社出版

(2) インターネット

- ◇人民網 ◇新華網 ◇政府網 ◇国務院各部・委員会サイト ◇全人代網サイト ◇政協全国委サイト ◇地方各紙のサイト ◇地方政府のサイト
- ◇中国民間の諸人事情報ブログ ◇百度百科 ◇全国新聞電子版 ◇360 図書館 ◇共識網 ◇鳳凰網 ◇多維新聞網 ◇明報網 ◇香港大公報網
- ◇台湾聯合新聞網 ◇台湾中時電子報網 ◇中国青年網 ◇維基百科網
- ◇西陸網 ◇中国共産党新聞網

6. 本書所収データは、2013 年 5 月中旬時点までのものである。